



第1回 犬山 豆腐料理メニューコンテスト

管理栄養学科
2年生

第2次審査会

学生の部
優勝！

主催：犬山商工会議所 特産品開発実行委員会
協力：名古屋経済大学 人間生活科学部 管理栄養学科



優勝作品

「豆腐のレアチーズタルト」

優勝、おめでとうございます！

準優勝作品「豆腐水ようかん」

豆腐料理No.1 競う



真剣な表情で調理する出場者たち
——犬山市の名古屋経済大で

犬山市の郷土料理の田楽にちなんだ「犬山豆腐料理メニューコンテスト」の第一回が八日、同市の名古屋経済大で開かれた。一般の部で同市上野の徳永佳世さん(三)と、学生部の部で名経大二年の水谷友紀さん(二)がそれぞれ優勝した。

(金森篤史)

犬山 徳永さん、水谷さん優勝

犬山商工会議所が特産品開発を通じ、地域活性化を図ろうと企画した。応募者三十人のうち書類審査を通過した一般六人、学生六人が、この日の実技審査に臨んだ。

下ごしらえを終えた後、五十分間の持ち時間で調理した。脳科学おばあちゃんとして有名な久保田カヨ子さんが審査員として、味や盛りつけなどを採点した。

徳永さんの作品は「豆腐とささみのソーセイジ」で、優勝に「びっくりしたけど、うれしい」と話した。「豆腐のレアチーズタルト」の水谷さんは「豆腐をどう使うか難しかったけど、得意なお菓子で優勝できてうれしい」と喜んだ。

優勝作品は今後、市内の飲食店で期間限定でメニュー化される。